

地域計画

策定年月日	令和7年3月4日
更新年月日	令和7年12月10日
	(第2回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	南あわじ市 28224
地域名 (地域内農業集落名)	広田大丸・市場 (大丸、市場)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	22.8 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	19.1 ha
② 田の面積	22.5 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	0.3 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	1.0 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当地域は広田小中学校付近にある小さな中山間地域で、農業形態は水稻、玉ねぎ、露地野菜による複合経営が主になっている。地域の農業を担う中心となる経営体は70歳を超えており、後継者はごく稀である。
10年ほど前に地域の農地を地域で守るため、ワイド14広田営農組合を設立し、水稻を中心とした農作業の受託を受けてきたが、営農組合員も等しく高齢化となっており、営農組合による農作業受託も年々厳しくなっている。一方で10年前から若手就農希望者を受入れてきた実績はあり、現在もターンなど他地域からの人材は受け入れやすい雰囲気になっている。
しかしながら、10年後を見据えると地域内には農地を守る人は半分以上になると予想される。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

当地域では水稻、玉ねぎ、露地野菜が中心の経営が続いていくと予想されるが、島外から就農した者が業務用ねぎを栽培するなど新たな品目を作付けする者も少し増えてくると考えられる。
地域内で中心となっている経営体は70歳を超えており、10年後を見据えると80歳以上となることから地域の農業を維持していくためには新規就農者を受け入れていくことが最善の方法であると考えられる。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
地域の中心となっている経営体の高齢化が進んでいることから農業後継者に経営を移譲した経営体や移住者等による新規就農者などが現れたら優先的に農地を集積していく。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	13.8	%	将来の目標とする集積率 18.0 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
農地を貸し付ける場合は、極力、貸付農地の隣を耕作する者に預け、少しずつ集団化を進める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
農業後継者や新規就農者に農地を集積していく。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
法改正に伴い、利用権設定の期間満了となった農地から農地中間管理機構へ農地を預けていく。
(3) 基盤整備事業への取組
基盤整備については、中山間直接支払制度の対象となっている区域は完了しているが、その他は未整備となっている。未整備農地について基盤整備の話は出てきていない。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
10年前から新規就農者を受入れてきた実績があるため、農業をしたいと考える若者が現れたら専業・兼業を問わず、引き続き、受入れを行っていく。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
これまで営農組合が水稻作業の一部を請け負ってきたが、設立10年を迎え、組合員の高齢化が顕著であるため、現状のままであれば農作業受託もほぼ無くなっていくと考えられる。このため、新規就農者についても積極的に営農組合への加入を促し、組合員の若返りを図っていきながら水稻作業の受託を維持していきたい。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☒ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ① 10年前は殆ど鳥獣被害がなく、農業をする環境は中山間地域では比較的良い方であったが、6年ほど前から鹿が出没し始めて地域で鹿柵などの対策を進めてきた。今後も地域内で柵の点検、侵入路の確認などを行いながら対策を講じていく。
- ③ 担い手の高齢化という問題からスマート農業導入により省力化を図っていく。
- ⑦ 当該地域は中山間直接支払・多面的機能支払制度を活用しながら地域農業を維持している。今後も当該制度を上手く活用し、農地やため池、水路などの保全・管理を行っていききたい。
- ⑩ 耕作できなくなった農地の借り手が誰もいない場合、ワイド14広田営農組合が特定作業受委託契約をして管理する。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
別紙のとおり									
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	0経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1		田植え、稲刈り	水稻

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	利用者	水稲	0.17 ha	ha	水稲	0.31 ha	ha	1	
2	利用者	水稲、自家野菜	0.31 ha	ha	水稲、自家野菜	0.28 ha	ha	2	
3	利用者	水稲、露地野菜	3.29 ha	ha	水稲、露地野菜	3.59 ha	ha	3	
4	利用者	自己保全	0.06 ha	ha	自己保全	0.06 ha	ha	5	
5	利用者	水稲	0.47 ha	ha	水稲	0.47 ha	ha	6	
6	利用者	水稲、自家野菜	0.40 ha	ha	水稲、自家野菜	0.40 ha	ha	7	
7	利用者	水稲	0.36 ha	ha	水稲	0.36 ha	ha	8	
8	利用者	水稲、露地野菜	0.95 ha	ha	水稲、露地野菜	0.94 ha	ha	9	
9	利用者	水稲	0.73 ha	ha	水稲	0.72 ha	ha	10	
10	利用者	水稲	0.28 ha	ha	水稲	0.28 ha	ha	11	
11	集	水稲	0.00 ha	1.56 ha	水稲	1.10 ha	ha	12	
12	認農	露地野菜	0.35 ha	ha	露地野菜	1.71 ha	ha	13	
13	利用者	露地野菜	0.48 ha	ha	露地野菜	ha	ha	14	
14	利用者	自己保全	0.13 ha	ha	自己保全	0.13 ha	ha	15	
15	利用者	水稲	0.79 ha	ha	水稲	0.79 ha	ha	16	
16	利用者	水稲、露地野菜	0.42 ha	ha	水稲、露地野菜	0.42 ha	ha	17	
17	利用者	水稲、露地野菜	0.13 ha	ha	水稲、露地野菜	0.13 ha	ha	18	
18	利用者	水稲	0.39 ha	ha	水稲	0.51 ha	ha	19	
19	利用者	自己保全	0.14 ha	ha	自己保全	0.07 ha	ha	20	
20	利用者	水稲、露地野菜	0.68 ha	ha	水稲、露地野菜	0.57 ha	ha	21	
21	利用者	自己保全	0.21 ha	ha	自己保全	0.16 ha	ha	22	
22	利用者	自己保全	0.02 ha	ha	自己保全	ha	ha	23	
23	利用者	露地野菜	0.59 ha	ha	露地野菜	0.37 ha	ha	24	
24	利用者	自己保全	0.41 ha	ha	自己保全	0.41 ha	ha	25	
25	利用者	露地野菜	0.37 ha	ha	露地野菜	0.37 ha	ha	26	
26	利用者	水稲、自家野菜	0.52 ha	ha	水稲、自家野菜	0.52 ha	ha	27	
27	認農	水稲、露地野菜	1.57 ha	ha	水稲、露地野菜	1.57 ha	ha	28	
28	利用者	水稲	0.26 ha	ha	水稲	0.26 ha	ha	29	
29	利用者	自己保全	0.08 ha	ha	自己保全	0.08 ha	ha	31	
30	利用者	水稲、露地野菜	0.13 ha	ha	水稲、露地野菜	0.13 ha	ha	33	
31	利用者	飼料作物	0.01 ha	ha	飼料作物	0.00 ha	ha	34	
32	利用者	自己保全	0.04 ha	ha	—	ha	ha	35	
33	利用者	自己保全	0.15 ha	ha	自己保全	0.01 ha	ha	36	
34	利用者	自己保全	0.53 ha	ha	自己保全	ha	ha	38	
35	利用者	水稲	0.17 ha	ha	水稲	0.17 ha	ha	39	
36	利用者	水稲	0.18 ha	ha	水稲	0.18 ha	ha	41	
37	利用者	水稲	0.70 ha	ha	水稲	0.70 ha	ha	42	
38	利用者	水稲	0.17 ha	ha	水稲	0.17 ha	ha	43	
39	認農	露地野菜	0.45 ha	ha	露地野菜	0.19 ha	ha	45	
40	利用者	水稲、露地野菜	0.40 ha	ha	水稲、露地野菜	0.40 ha	ha	46	
41	利用者	水稲、露地野菜	0.15 ha	ha	水稲、露地野菜	0.15 ha	ha	47	
42	利用者	水稲、露地野菜	0.23 ha	ha	水稲、露地野菜	0.23 ha	ha	48	
43	利用者	水稲、露地野菜	0.02 ha	ha	水稲、露地野菜	0.02 ha	ha	49	
44	認農	水稲、露地野菜	1.12 ha	ha	水稲、露地野菜	1.12 ha	ha	50	
45	利用者	自己保全	0.06 ha	ha	自己保全	0.06 ha	ha	51	
計			19.07 ha	1.56 ha		20.09 ha	0.00 ha		